

# 啓発や環境教育の効果的な実施（第3次計画の充実施策）

## 平成24年度の取組状況

### 1 産廃施設見学会（バスツアー）

＜事業系廃棄物対策室が実施＞

- ・ 平成24年8月2日（木），9日（木）  
小中学生を対象に実施（保護者含む参加者 計51名）
- ・ 平成24年11月5日（月），7日（水）  
市民を対象に実施（参加者 計53名）

＜各区エコまちステーションが実施＞

- ・ 平成24年10月25日（木）  
左京区民を対象に実施（参加者 18名）
- ・ 平成24年11月28日（水）  
東山区民を対象に実施（参加者 3名）

### 2 第13回環境フォーラムきょうと

産廃の処理やリサイクルについて，市民に知ってもらうためのイベント。（（社）京都府産業廃棄物協会と共催で実施）

- ・ 日時：平成25年3月9日（土）
- ・ 場所：イオンモールKYOTO kotoホール

# 1 産廃施設見学会（バスツアー）

## 1 小中学生見学会

- ・ 8月2日 島津製作所「創業記念資料館」 ～ (株)カンポ
- ・ 8月9日 (株)大剛, 京都有機質資源(株) ～ イオンモール京都五条

## 2 市民見学会

- ・ 11月5日 朝日新聞京都工場  
～ (株)京都環境保全公社（千両松地域エコ協議会）
- ・ 11月7日 月桂冠大倉記念館  
～ (株)京都環境保全公社（千両松地域エコ協議会）

## 3 各区実施分

- ・ 10月25日 (株)京都環境保全公社
- ・ 11月28日 //

※ 1, 2については, 平成23年度から見学先に排出事業場を追加した。

※ 平成24年度から各区で産業廃棄物処理施設を見学できることとした。 2

# 見学会の様子（8/2小中学生）

排出事業者（株島津製作所）の環境に対する取組の説明



# 見学会の様子（8/2小中学生）

(株)カンポのRPF製造施設を見学



# 見学会の様子（8/9小中学生）

(株)大剛のRPF製造施設等を見学



# 見学会の様子（8/9小中学生）

京都有機質資源(株)の食品廃棄物のリサイクル施設等を見学



# 見学会の様子（8/9小中学生）

排出事業者（イオンモール京都五条）を見学



# 見学会の様子（11/5市民）

排出事業者（朝日新聞社京都工場）を見学



# 見学会の様子（11/7市民）

排出事業者（月桂冠大倉記念館）を見学



# 見学会の様子（11/7市民）

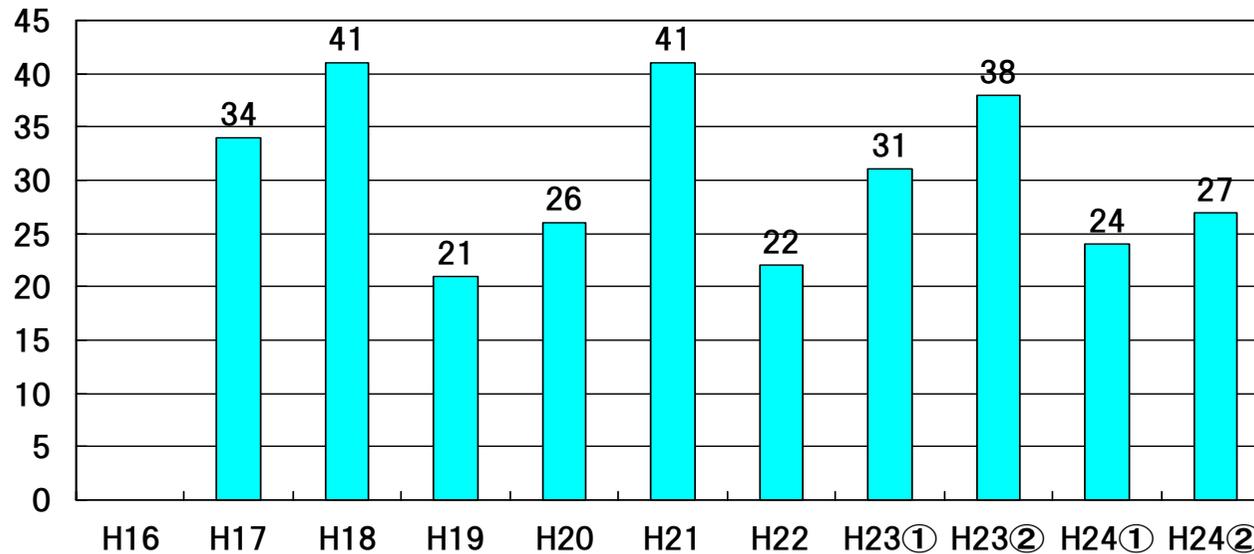
(株)京都環境保全公社の産業廃棄物処理施設を見学



# 産廃施設見学会（バスツアー）参加人数の推移

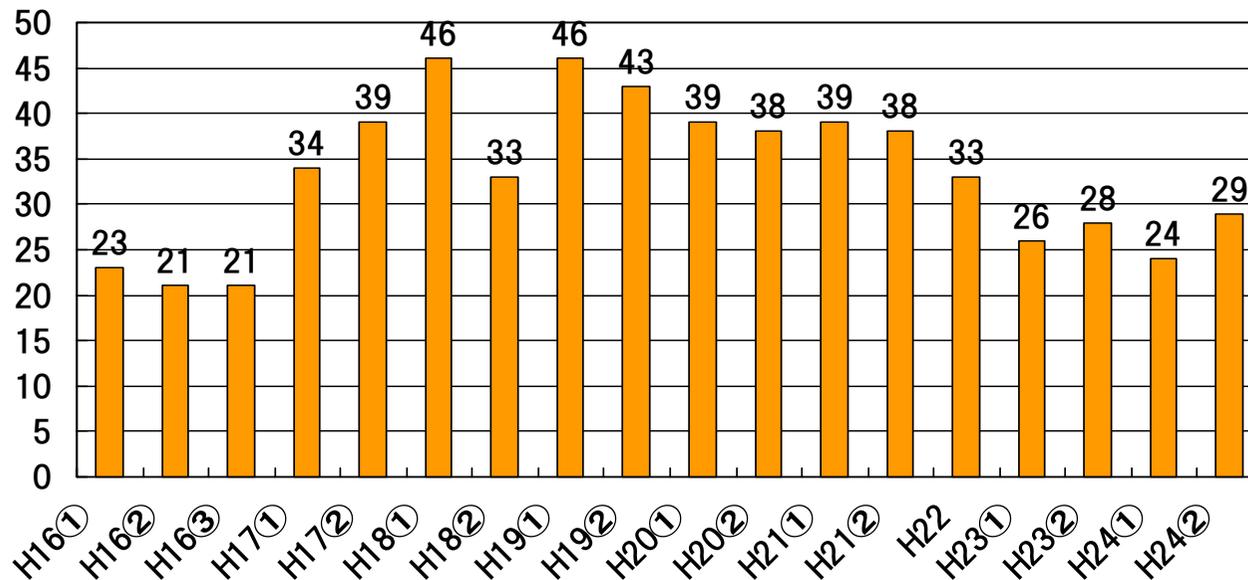
小中学生見学会 参加人数 (H24の各区実施分を除く)

H17年から  
毎年1~2回  
実施



市民見学会 参加人数

H16年から  
毎年1~3回  
実施



# 見学会（小中学生）アンケート

## <アンケート結果>

### ○ 満足していただけた方のご意見・ご感想（主なもの）

- ・ 3R運動の取組みにも力を入れていきたい。
- ・ いろんな工程を経て再利用されることが分かり、ごみのことを考える機会ができた。
- ・ 見学したことを早速自由研究という形で残そうと思う。
- ・ ごみの分別する意味が改めてよく分かった。

### ○ 今後よりよい事業にするためのご意見・ご感想

- ・ 排出事業者→処理施設の順の流れの方が分かりやすかった。

## <まとめ>

- 見学会に参加することで、小中学生がごみの事について考えるいい機会になっている。
- 参加理由が自由研究のためとする小中学生も多いため、夏休み期間での開催が望ましい。
- 排出事業者と処理施設の両方を見学するツアーが参加者に人気がある。
- 先に排出事業者を見学する方が、参加者は理解しやすい。

# 見学会（市民）アンケート

## ＜アンケート結果＞

### ○ 満足していただけた方のご意見・ご感想（主なもの）

- ・ 産業廃棄物がどのように処理されているか分かった。  
産業廃棄物がリサイクルされ，原料や新しい製品に生まれ変わる過程を見学できたのでよかった。
- ・ バスツアーに参加してエコ意識が高まり，今後のライフスタイルも影響されそう。  
「分別すれば資源，混ぜればごみ」を実践したいと思う。
- ・ 3Rの意味等がとてもよく理解できて有意義なツアーだった。

### ○ 今後よりよい事業にするためのご意見・ご感想

- ・ 施設の見学時間が短かった。
- ・ 冬休み，春休み，休日であれば子供と一緒に参加しやすい。

## ＜まとめ＞

- 資源がリサイクルされる工程を見学することで，市民の方も分別の大切さを感じることができた。
- 施設の見学時間が短かったとの声がある一方で，見学の時間全体としては半日程度のままでよいとの意見が大多数であった。

## 2 第13回環境フォーラムきょうと

<準備中>

<日 程>

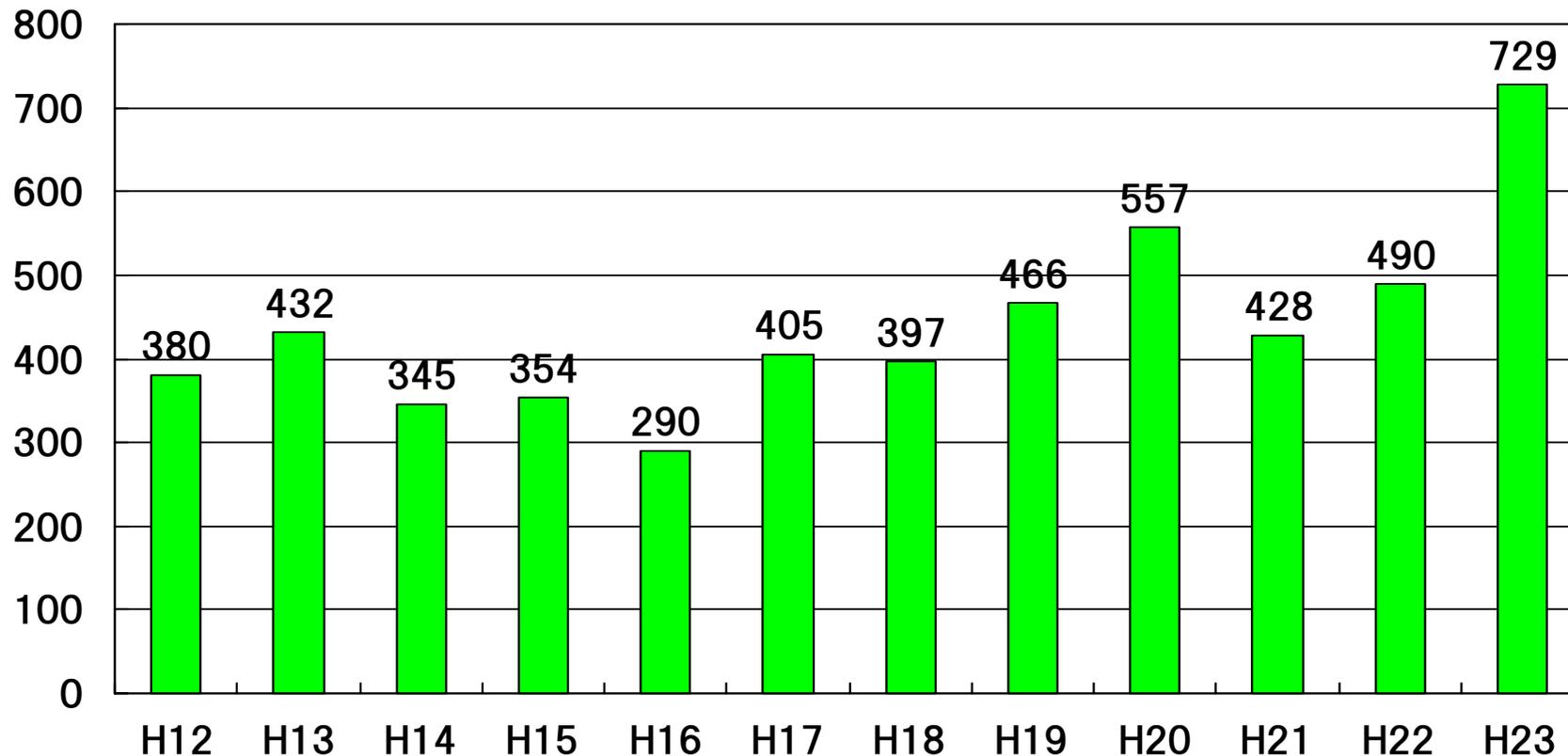
- 日 程 平成24年3月9日（土） 10時～17時
- 会 場 イオンモールKYOTO kotoホール

<概 要>

今年度においても、以下のような視点を踏まえて実施する。

- (1) 次のこと分かりやすくアピールすること。
  - 産業廃棄物とは何か。また、その処理方法。
  - 産業廃棄物の適正処理等が市民生活に身近で大切な問題であること。
  - 多くの産業廃棄物がリサイクルされていること。
- (2) 今後のまちづくりを担う小中学生やファミリー層の参加が期待できる企画を行うこと。
- (3) ほかの環境問題への関心を高めるきっかけになること。

# フォーラムの参加人数の推移



## 会場

- H12 : アバンティホール (ホール定員 : 362名)
- H13~H19 : 北文化会館 (ホール定員 : 405名)
- H20~H22 : 呉竹文化センター (ホール定員 : 600名)
- H23 : 京都市勧業館みやこめっせ (ホール定員 : - 名)
- H24 : イオンモールKYOTO (ホール定員 : - 名)